

贈収賄・腐敗行為防止に関するトヨタグローバルポリシー

第一版：2023年10月

目次

1. 目的	1
2. 範囲	1
3. 相談先.....	1
A. 自社の関連部門・部署	1
B. グローバルコンプライアンス	1
4. 遵守事項のまとめ	2
5. 遵守事項の詳細	2
A. 賄賂の提供、支払、または受領の禁止	3
B. 危険を回避するための支払.....	3
C. 贈答品・接待および旅費	4
D. 割引・補助金.....	4
E. 政治献金	4
F. 寄付.....	5
G. 採用.....	5
H. 利益相反	6
I. ビジネスパートナーとデューデリジェンス.....	6
J. 正確な会計と記録の保持	7
6. 研修等のサポート	7
7. スピークアップ.....	8
8. 定義	8

1. 目的

トヨタ自動車とその子会社（以下、まとめて「トヨタ」といいます。）は、法令および規則に従い誠実にビジネスを行います。世界のどこでビジネスを行う場合でも、贈収賄を含む、**腐敗行為**を行うことは許されません。このポリシーは、トヨタで働く全員が、贈収賄を含む、**腐敗行為**を行わないよう、行動基準をまとめたものです。

2. 範囲

このポリシーは、トヨタで働く全員に適用されます。

トヨタの各社は、トヨタ行動指針およびこのポリシーを遵守するために、各社のビジネスに適用される法令および規則を踏まえて、ルールや手順を定めることが求められており、それらは、このポリシーに反する内容であってははいけません。

また、**ビジネスパートナー**にも、トヨタとの取引において、このポリシーと同様の基準を守ってもらう必要があります。

3. 相談先

このポリシーについて質問等がある場合、以下A、B記載の相談先（以下、まとめて「相談先」といいます。）に連絡してください。

A. 自社の関連部門・部署

このポリシーについて質問等がある場合、自社の関連部門・部署に連絡してください。関連部門・部署がわからない場合には、まずは上司に相談し、適切な相談先を確認してください。

B. グローバルコンプライアンス

自社の関連部門・部署が、質問等に答えることができない場合、グローバルコンプライアンス (GlobalCompliance@toyota.com) に相談してください。

4. 遵守事項のまとめ

業務を行う際には以下の事項を遵守してください。

- ◆ **賄賂**の申出、約束、提供、受領または要請をしないこと
- ◆ **ファシリテーションペイメント**をしないこと
- ◆ **公務員**との関わりの有無を確認すること
- ◆ 意思決定に影響を与えたり、その他の**不当な便宜**を獲得したりする目的で、(1)贈答品や接待を提供または受領しないこと、(2)政治献金、寄付・協賛をしないこと
- ◆ **公務員**または**公務員**の関係者に商品を販売または貸与する場合、他の購入者、賃借人と比べて有利な条件を設定しないこと
- ◆ **紹介による応募者**を採用する場合、法令、規則および各社のルールや採用実務を遵守すること。特に**公務員**からの**紹介による応募者**を採用する際は細心の注意を払い、その採用が**公務員**個人の利益にならないこと
- ◆ **ビジネスパートナー**（合弁パートナーや合併・買収の候補者を含む）の実態を把握するため、リスクに応じたスクリーニング（**デューデリジェンス**）を行うこと
- ◆ 全ての取引を正確に記録し、その財務諸表を保管すること
- ◆ このポリシーに関連して何か困ったことがあれば、相談先に連絡すること

5. 遵守事項の詳細

トヨタは、贈収賄を許しません。以下の遵守事項は、**公務員**への**賄賂**防止を主眼にしており、トヨタがビジネスを行う全ての国・地域の法令を遵守できるよう定められています。加えて、トヨタは**公務員**以外のあらゆる当事者に対する**賄賂**を禁止しています。また、**ビジネスパートナー**やその他のビジネス上関係のある当事者から**賄賂**を受領することも禁止しています。

このポリシーの記載内容が、個別の事柄にどのように適用されるのか不明な場合、相談先に連絡してください。

A. 賄賂の提供、支払、または受領の禁止

いかなる**賄賂**も**腐敗行為**も禁止されています。同じく**ファシリテーションペイメント**も禁止されています。

以下の目的で、**あらゆる利益**の提供、受領、その約束または許可をしてはいけません。

(a)不適切に事業上の機会を獲得または維持する目的、(b)特定の行動をさせる、または行動をさせないように不当に誘導する目的、(c)不適切にトヨタに利益を与えるように行動してもらう、または行動をしないようにしてもらう目的、(d)不当な便宜を得る目的、(e)その他、その当事者の責任・権限にそむく行為を誘発する目的。

禁止される利益の提供とは、直接的であるか間接的であるかを問いません。何らかの形で当事者に近い第三者（例えば、家族や親しい友人）に、**あらゆる利益**を提供することは、その当事者に**賄賂**を直接提供するのと同様に、禁止されています。

不適切な目的で、金銭または**あらゆる利益**の提供を要求された際は、そのような要求を拒否し、直ちにその事実をグローバルコンプライアンス(GlobalCompliance@toyota.com)に報告する必要があります。**ファシリテーションペイメント**を要求された場合も同様です。

こうした**あらゆる利益**の提供は、会社のお金ではなく個人のお金を使う場合でも、同様に禁止されています。**賄賂**は、トヨタが直接行う場合だけでなく、**ビジネスパートナー**を通じて間接的に行う場合でも違反です。**ビジネスパートナー**にもこのポリシーと同様の基準を守ってもらう必要があります。

特に**公務員**との関係は、注意が必要です。業務を行う際には、**公務員**と関わりのあるものなのかを確認してください。国によっては、民間に勤務しているように見えても、実際は**公務員**と取り扱われることがあるので注意が必要です。**公務員**と関わりがあるかどうか判断できない場合は、相談先に確認してください。

B. 危険を回避するための支払

トヨタは、働く仲間の安全を最も重要に考えています。万一、自らや一緒にいる仲間に危険が差し迫った場合、その脅威から逃れるために金銭等を支払うことはやむを得ない選択肢です。そのような場合、脅威から逃れた後、直ちに自社の関連部門・部署に報告してください。金銭等の支払があった場合、適切な事後対応のために、本人または報告を受けた関連部門・部署は可能な限りすぐにグローバルコンプライアンス(GlobalCompliance@toyota.com)に連絡

してください。また、そのような支払をした場合、他の支払と見せかけたり、虚偽の記録をしてはいけません。

C. 贈答品・接待および旅費

ビジネス上の意思決定に影響を及ぼす目的で、贈答品や接待を提供したり、受けたりしてはいけません。贈答品や接待は、業務目的の範囲内で行い、華美を避け、合理的な範囲の金額で行う必要があります。このルールは、公務員に限らず、ビジネスパートナーやあらゆる業務上の関係についても同様です。贈答品・接待の金額、頻度の基準、事前承認の可否等の詳細は、各社のルールに従ってください。

公務員の出張旅費を負担する場合、その出張は自社の業務目的でなければいけません。旅費負担の上限額、支払のための必要書類等の詳細は、各社のルールに従ってください。

D. 割引・補助金

公務員または公務員の関係者に商品を販売または貸与する場合、他の購入者と比べて有利な条件を設定してはいけません。割引額等の条件は、公平な基準に従い判断する必要があり、その基準は、公務員の階級やトヨタへの影響力の軽重によるものであってはいけません。

E. 政治献金

政治献金は、あらゆる公職の応募者、政党やその役員、または、選挙その他のあらゆる政治的な活動に対する金銭の支払や支援を意味します。政治献金には、金銭だけではなく、会社の機器、その他の資産の使用、および政治支援活動の時間も含まれます。

不当な便宜を得るために、またはビジネスを獲得・維持するために、直接的か間接的かを問わず、公務員やその他の者からの提案や要求等に応じて、政治献金をすることはできません。

自社の関連部署・部門の明確な事前承認なしに、トヨタ名義で、政治献金やその他あらゆる利益の提供をしてはなりません。

職位が相当程度高い等、個人的に政治献金を行っても、会社が行ったものとみなされる可能性がある場合、政治献金を行う前に相談先に確認してください。

F. 寄付

トヨタは、慈善団体への寄付として、資金、資産、サービスの提供やその他の支援を行うことができます。ただし、[不当な便宜](#)を得るため、またはビジネスを獲得・維持するために寄付をしてはいけません。

慈善団体への個人の寄付が、トヨタのため、またはトヨタに代わって行われると思われるような状況（例えば、トヨタの役職名での寄付）の場合、実施前に、相談先に確認してください。特に、[公務員](#)または[公務員](#)・政府機関が所有、管理、もしくは関係する慈善団体への寄付には注意してください。

全ての寄付について、タイムリーかつ正確な記録を作成、保管するために、寄付先等から書面による受領確認を取得してください。寄付がこのポリシーに沿うものか疑問があるときは、実施前に、相談先に確認してください。

G. 採用

トヨタは、採用において、その形態（例えば、有期契約の労働者やインターン等）や[紹介による応募者](#)であるかにかかわらず、応募者を公平に扱います。

応募者が[ビジネスパートナー](#)、[公務員](#)、その他取引先からの紹介である場合、または紹介でなくても、採用が直接的または間接的に公務員に利益を与える可能性がある場合には、注意が必要です。[不当な便宜](#)を得ること、または、ビジネスを獲得・維持することを期待して、その応募者を採用することは、[賄賂](#)とみなされる可能性があります。採用することは、有給・無給にかかわらず、[あらゆる利益](#)の提供とみなされます。また、[紹介による応募者](#)を不当に優遇してはいけません。

[紹介による応募者](#)であっても、通常と同様の採用プロセスを経て採用可否を判断する必要があります。[紹介による応募者](#)の採用プロセスについて疑問がある場合、採用する前に、相談先に確認してください。

現役[公務員](#)や元[公務員](#)を採用するには特に注意が必要であり、自社のルールに従った採用プロセスを経る必要があります。また、従事できる業務の種類や業務開始時期、期間に関する制限（例えば、政府での職務が終了し、民間で仕事を始めるまでのクーリング・オフ期間等）が課される場合があります。

H. 利益相反

職務にあたって、個人の利益を追求し、会社と利益が相反する行為（利益相反行為）を行うことは許されません。

トヨタの利益を損なう、あるいは損なうように見える、以下のような利益相反行為をしてはいけません。

- ◆ 家族、恋人、親しい友人の雇用を不当に優遇すること
- ◆ トヨタと競合関係にあるビジネスに関わること
- ◆ トヨタの財産、情報または立場を利用して個人的な利益を得ようとする事
- ◆ トヨタの取引先に多額の投資を行うこと
- ◆ 家族、恋人、親しい友人が経営を行っている会社等と、トヨタとの取引に関わる事
- ◆ トヨタを代表して交渉中の取引先から、贈答品を受け取る事

状況、取引、関係が利益相反行為にあたるかどうか判断できない場合は、相談先に確認してください。

I. ビジネスパートナーとデューデリジェンス

トヨタは、誠実なビジネスを行う、価値観を尊重し合える信頼できる[ビジネスパートナー](#)とのみビジネスを行います。また、[ビジネスパートナー](#)に対し、不適切な手段で利益を追求することがないように要請しています。

トヨタは、リスクレベルに応じて、[ビジネスパートナー](#)の候補をスクリーニング（[デューデリジェンス](#)）します。このような[デューデリジェンス](#)は、合弁パートナーや合併・買収の候補者[ビジネスパートナー](#)にも適用されます。

個々の[ビジネスパートナー](#)（およびその候補）に対する適切な[デューデリジェンス](#)の手順は、リスクのレベル、取引形態、取引場所、その他の要因に応じて、それぞれ異なります。ときには、事業の遂行能力や財務状況などの典型的な[デューデリジェンス](#)の項目だけでなく、そのビジネスのリスクレベルに応じて、その会社または株主と、[公務員](#)との関係性等も調査する必要があります。具体的な手順については、各社のルールを参照してください。[デューデリジェンス](#)について疑問がある場合、相談先に連絡してください。

ビジネスパートナーとの契約に、各社のルールに従い、贈収賄・腐敗行為の防止、および監査の実施等に関する条項を含めてください。

J. 正確な会計と記録の保持

トヨタは、全ての取引を正確かつ公正に反映するために、全ての帳簿、記録、財務諸表を合理的な範囲で詳細に作成し、保管する必要があります。帳簿に、虚偽や誤解を招く記載、または不完全な記載をすることは禁止されています。

取引の記録・保管の際には、以下の事項を遵守してください。

- ◆ 販売・代行手数料、寄付、政治献金、協賛、マーケティング活動関係の支払、贈答品・接待にかかる費用を含め、全ての取引を記録すること
- ◆ それぞれの取引に関して、金額、数量、目的、受取人、内容、日付等を含め、合理的に詳細なすべての記録を残し、支払を隠さないこと
- ◆ 取引の目的を把握し、記録がその目的と合致することを確認すること
- ◆ 帳簿や記録に、虚偽の記載、もしくは誤解を招く記載をしないこと（例えば、贈賄を、マーケティングの費用、研究費、またはコミッションと見せかけたり、実態のない架空の取引を行ってはけません）、または虚偽のもしくは誤解を招く文書の作成に関与しないこと
- ◆ 会計上の誤りまたは改ざんがあれば直ちに全て開示すること
- ◆ 全ての記録を、法令、規則および自社の文書保管ポリシーに基づき保管し、必要に応じて提供できるようにすること

6. 研修等のサポート

自らの職務に適用される法令および規則について、最新情報の把握に努めてください。必要に応じて研修に参加し、疑問を解消してください。追加で研修その他のサポートが必要な場合、相談先に連絡してください。

7. スピークアップ

このポリシーに反する行為を見たり、聞いたりした場合、またはその懸念をもった場合、スピークアップ窓口に連絡することもできます。

実際に相談するときには事実を完全に把握している必要はありません。むしろ、会社がタイムリーに対応できるように速やかに報告・相談することが重要です。トヨタでは、スピークアップをした従業員（通報者）や調査に協力した従業員に対して、報告・相談や調査協力を行ったことを理由に不利益な取り扱い（解雇、降格等）をしません。

スピークアップについて、さらなる情報が必要な場合は、トヨタ行動指針、トヨタスピークアップポリシー、各社のルール等を参照してください。

8. 定義

あらゆる利益とは、直接的か間接的にかかわらず、受取人に提供される価値あるもの、機会等を意味し、広く解釈されます。そして、その価値の大きさにかかわらず、次のものが含まれますが、これらに限られるものではありません：

- ◆ 現金または商品券などの現金同等物
- ◆ 贈答品または無料の品物
- ◆ 食事、歓待または接待
- ◆ 旅行または旅行費用の支払
- ◆ サービスの提供
- ◆ 特典および割引
- ◆ コミッション
- ◆ 勧誘またはキックバック
- ◆ 融資、融資保証または債務免除
- ◆ 雇用機会または教育機会へのアクセス（無給のインターンシップを含む）
- ◆ 政治献金
- ◆ 寄付または協賛
- ◆ 社会的地位、評判または事業の信用状態を高めるなどの無形利益

賄賂とは、**不当な便宜**を得るための**あらゆる利益**の提供、その申出ならびに約束またはその承認をすることを意味します。

不当な便宜とは、あらゆる不適切な優遇措置を意味し、次のものが含まれますが、これらに限られるものではありません：

関税・税金・罰金の不当な減額、不当に有利な裁定・鑑定を得ること、許認可の不正な取得・維持、適用される規則・規制の不遵守の見逃し、不当に有利な条件での契約締結その他の特別な優遇措置。

ビジネスパートナーとは、トヨタのために、またはトヨタとともに行動する外部の第三者を意味し、次のものが含まれますが、これらに限られるものではありません：

仕入先、販売店、ディストリビューター、共同事業のパートナー、請負業者、コンサルタント、エージェント、および通関業者や物流業者のような仲介業者。

腐敗行為とは、不法な利益の獲得のために行う不誠実な行為または詐欺行為（贈収賄など）、または個人利益のための職権乱用を意味します。

デューデリジェンスとは、**ビジネスパートナー**に対する、リスクレベルに応じたスクリーニング、審査、および詳細な調査を意味します。

ファシリテーションペイメントとは、（申請者が法的に権利を有する）公共サービスの利用や、ライセンスまたは許可の発行など、非裁量的で定常の行政事務を処理させる、または処理を早めるための、**公務員**に対する非公式な支払（大抵の場合、少額）を意味します。そのような支払は、グリースペイメント（grease payments）、エクスペダイティングペイメント（expediting payments）、スピードペイメント（speed payments）などと呼ばれることもあります。それに対し、支払が、申請の処理を通常より迅速化させるために**公的機関**（**公務員**個人ではない）に支払われるもので、正式な受領書が**公的機関**から発行される場合は、**ファシリテーションペイメント**とはみなされません。

公的機関とは、あらゆる公的機関、公的機関の代行機関、または公的機関が所有または管理する企業・団体を意味します。

公務員とは、以下を意味します：

- ◆ **公的機関**または公的な国際機関（世界銀行、国際連合など）に勤務している、またはそのアドバイザーである全ての者
- ◆ 政府系企業、政府系法人、もしくは政党の全ての役員、職員、または政府系企業、政府系法人、もしくは政党を公的資格で代行する全ての者
- ◆ 公職の全ての候補者

紹介による応募者とは、**公務員**、または既存あるいは潜在的な顧客や**ビジネスパートナー**が紹介する全ての採用応募者を意味します。

本ポリシーに記載されている情報は、表紙記載の発効日現在のものです。

本ポリシーの最新版は、以下をご覧ください。

https://global.toyota/pages/global_toyota/company/vision-and-philosophy/jp_Global_ABAC_Policy.pdf